

NY マーケットレポート (2014 年 7 月 10 日)

外国為替市場では、ポルトガル最大の上場銀行の経営状態への懸念が高まったことを背景に、欧米の株価が大きく下落となり、投資家のリスク回避の動きが強まったことで、安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。円は、すべての主要通貨に対して上昇となり、ユーロ/円は 2 月 6 日以来の安値を付ける動きとなった。しかし、その後は、大きく下落した株価が下げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。

2014/ 7/10 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.53	101.67	101.46
EUR/JPY	138.40	138.67	138.35
GBP/JPY	173.90	174.44	173.81
AUD/JPY	95.18	95.98	95.08
EUR/USD	1.3635	1.3651	1.3632

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.53	101.26
EUR/JPY	138.41	137.79
GBP/JPY	173.93	173.27
AUD/JPY	95.18	94.83
EUR/USD	1.3638	1.3603

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15216.47	-86.18
ハンセン指数	23238.99	+62.92
上海総合	2038.34	-0.27
韓国総合指数	2002.84	+2.34
豪ASX200	5464.45	+11.96
インドSENSEX指数	25372.75	-72.06
シンガポールST指数	3269.50	-5.96

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6672.37	-45.67
仏CAC40	4301.26	-58.58
独DAX	9659.13	-149.07
ST欧州600	335.55	-4.41
西IBEX35指数	10533.60	-213.30
伊FTSE MIB指数	20488.75	-396.61
南ア 全株指数	50994.46	-407.00

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.32	101.37	101.07
EUR/JPY	137.89	137.90	137.49
GBP/JPY	173.60	173.66	172.97
AUD/JPY	95.20	95.22	94.71
NZD/JPY	89.42	89.42	88.98
EUR/USD	1.3610	1.3616	1.3589
AUD/USD	0.9396	0.9399	0.9365

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16915.07	-70.54
S&P500	1964.68	-8.15
NASDAQ	4396.20	-22.83
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15114.48	-100.71
ロシアモスクワ指数	43474.29	-212.46
ブラジルボベスバ指数	54592.75	+958.06

7/11 経済指標スケジュール

10:30	【豪】5月住宅ローン約定件数
10:30	【豪】5月投資貸付
15:00	【独】6月消費者物価指数
15:00	【独】6月卸売物価指数
15:45	【仏】5月経常収支
16:00	【トルコ】5月経常収支
21:30	【カナダ】6月労働参加率
21:30	【カナダ】6月失業率
21:30	【カナダ】6月雇用ネット変化率
22:00	【メキシコ】5月鉱工業生産
23:00	【メキシコ】政策金利発表
03:00	【米】6月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1339.20	+14.90
NY 原油	102.93	+0.64
CMEコーン	400.50	-3.50
CBOT 大豆	1329.75	-4.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.46%	0.48%
3年債	0.94%	0.95%
5年債	1.65%	1.67%
7年債	2.14%	2.16%
10年債	2.54%	2.55%
30年債	3.37%	3.37%

7/11 主要会議・講演・その他予定

- ・アトランタ連銀総裁 講演
- ・シカゴ連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.35 ユーロ/円 137.89 ユーロ/ドル 1.3606

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6664.26	-53.78	ダウ INDEX FUTURE	16769	-144
仏 CAC40	4297.10	-62.74	S&P500 FUTURE	1949.60	-17.60
独 DAX	9668.71	-139.49	NASDAQ FUTURE	3850.50	-35.00

(出所: SBILM)

21:25

- ・「中国は、経済ファンダメンタルズを反映させるため為替柔軟性高めることで米国と合意」
- ・「中国は、米中が通貨安競争の回避で合意したと表明」
- ・「中国は、為替改革を引き続き推進し状況許せば為替介入減らすと表明」
- ・「中国は、景気拡大の主なけん引役としての内需を拡大させると表明」

21:30

《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 30.4 万件 (予想 31.5 万件・前回 31.5 万件)

失業保険継続受給者数 258.4 万人 (予想 256.4 万人・前回 257.4 万人)

前回発表の 257.9 万人から 257.4 万人に修正



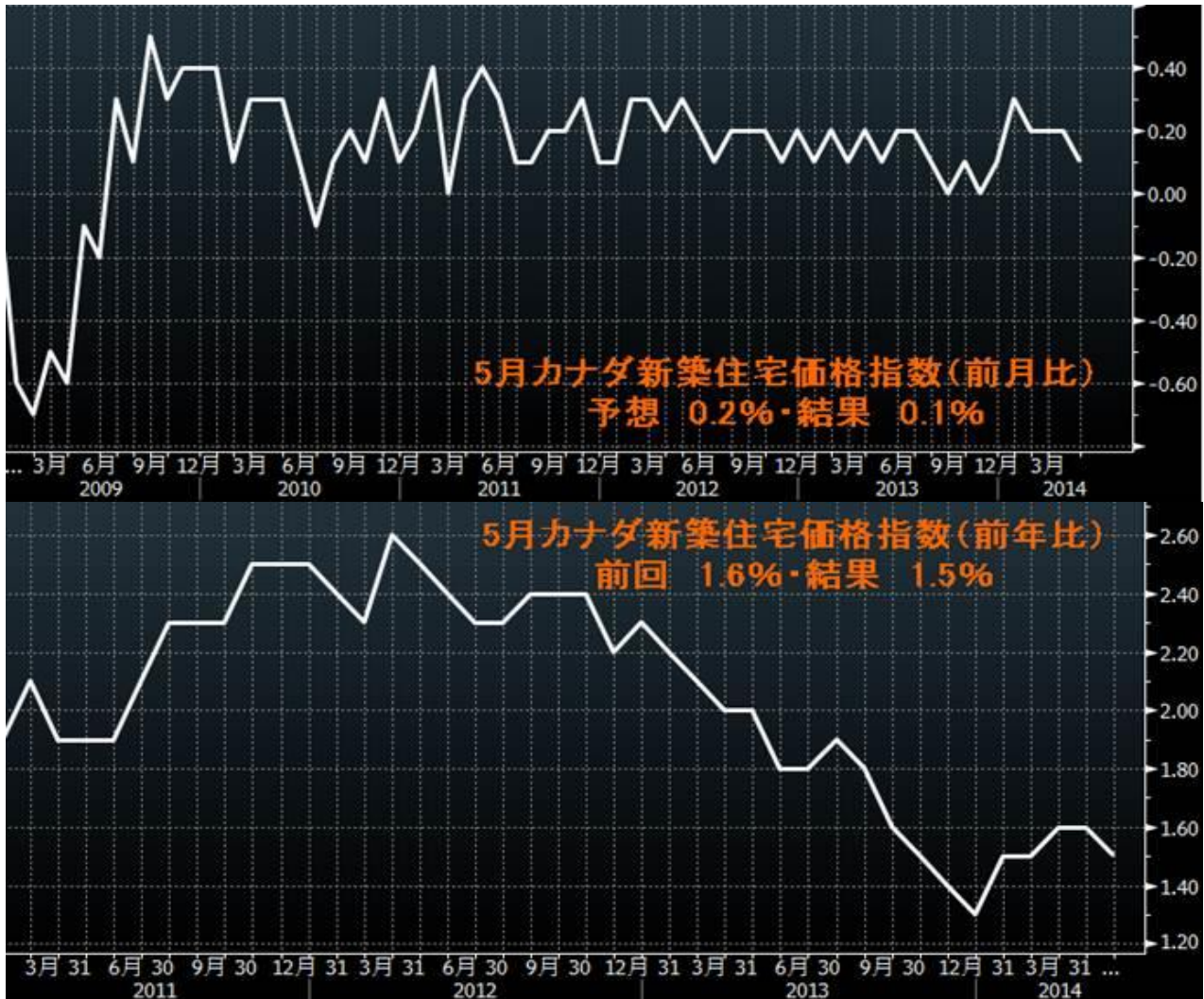
(出所: ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ新築住宅価格指数（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.2%）

5月カナダ新築住宅価格指数（前年比） 1.5%（前回 1.6%）



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ 新規失業保険申請件数・継続受給者数 ▶

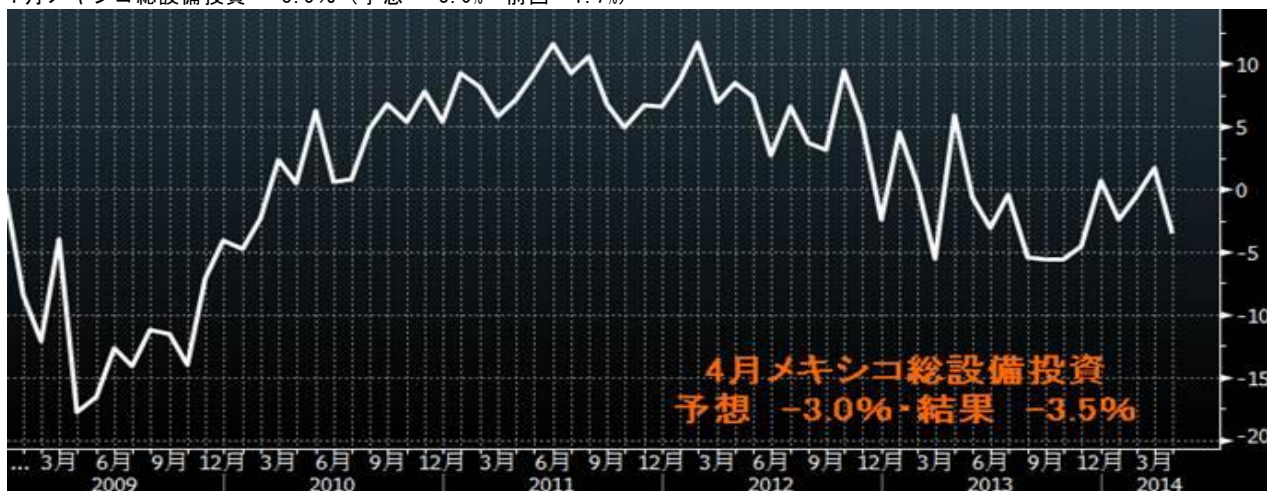
申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
14/07/05	304,000	-11,000	311,500	***
14/06/28	315,000	+2,000	315,000	2.0%
14/06/21	313,000	-1,000	314,500	2.0%
14/06/14	314,000	-4,000	312,250	2.0%
14/06/07	318,000	+5,000	315,500	1.9%
14/05/31	313,000	+9,000	310,500	2.0%
14/05/24	304,000	-23,000	312,500	2.0%
14/05/17	327,000	+29,000	322,750	2.0%
14/05/10	298,000	-23,000	323,500	2.0%
14/05/03	321,000	-24,000	325,250	2.0%
14/04/26	345,000	+15,000	320,250	2.0%
14/04/19	330,000	+25,000	317,000	2.1%
14/04/12	305,000	+4,000	312,000	2.0%
14/04/05	301,000	-31,000	316,500	2.1%

受給者数は集計が1週間遅れる

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月メキシコ総設備投資 -3.5% (予想 -3.0%・前回 1.7%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 10

ドイツは、スパイ行為で米外交官を国外追放との報道

ドイツのメルケル政権はスパイ行為疑惑をめぐり、在ドイツ米大使館の情報機関責任者に国外退去を命じた。メルケル首相の側近の1人は、この問題が政治的に「深刻」な悪影響をもたらしていると述べており、独米間の緊張が高まる可能性も指摘されている。

捜査当局は、2件のスパイ疑惑について、一つは独連邦情報局の職員が関わっており、機密文書を持ち出した疑いが持たれている。2つ目は国防省の職員が関係しているという。独内相は、これまで分かったことに基づくと「今回疑われているスパイ行為を通じて漏れた情報は取るに足らない」とした上で、「一方で政治的なダメージは極めて大きく、深刻だ」と付け加えた。

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16834.25	-151.36
ナスダック	4353.34	-65.70

(出所:SBILM)

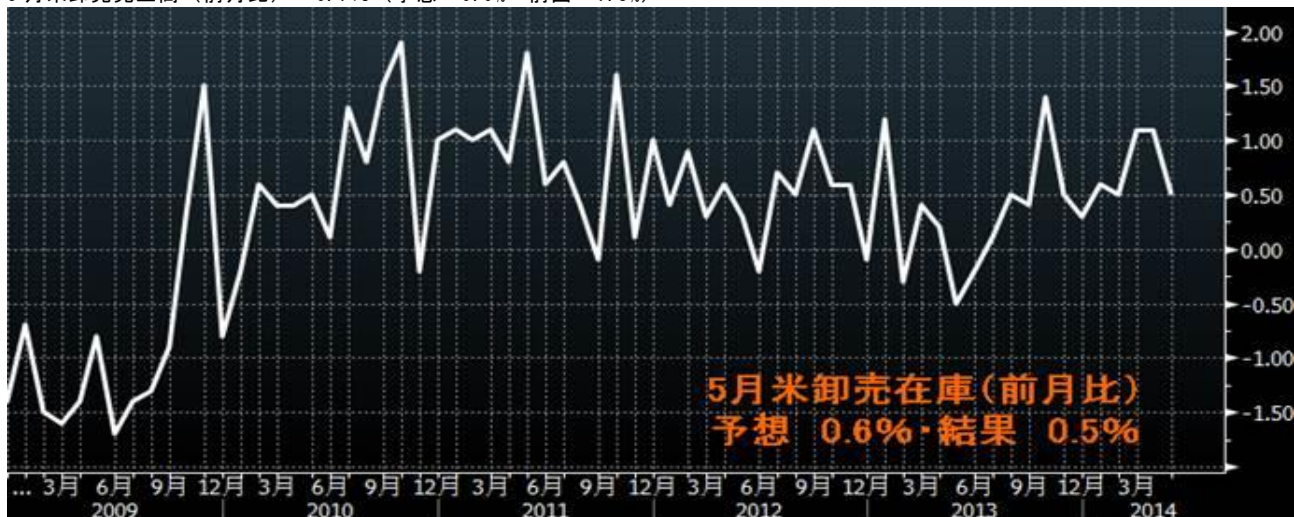
23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米卸売在庫(前月比) 0.5% (予想 0.6%・前回 1.0%)

前回発表の1.1%から1.0%に修正

5月米卸売売上高(前月比) 0.7% (予想 0.9%・前回 1.3%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米卸売在庫》

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
在庫合計	0.5	1.0	1.1	0.7	0.8	0.2
耐久財	1.0	0.9	0.7	0.8	0.8	1.2
・自動車	1.9	0.9	2.1	0.8	2.9	0.3
・機械	1.1	0.4	0.3	1.3	1.6	2.0
売上合計	0.7	1.3	1.6	0.9	-1.8	0.4
耐久財	0.2	1.6	1.6	0.1	-0.9	0.2
・自動車	1.1	3.1	1.0	-0.2	-1.9	-0.9
・機械	1.0	1.6	1.0	1.7	0.2	1.2
非耐久財	1.1	1.1	1.7	1.6	-2.6	0.6

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、ポルトガルの銀行大手の健全性懸念が取り沙汰されたことに加え、イタリアの5月の鉱工業生産が大幅下落したことで投資家に警戒感が広がり主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で180ドル安まで下落したものの、その後はやや下げ幅を縮小している。

《 経済指標のポイント 》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-1.1万人の30.4万人と、5月24日までの週以来の低い水準となった。申請件数の4週移動平均は、前週比-3500人の31万1500人となった。集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.0万人の258.4万人。受給者総数の4週移動平均は、前週比-7750人の257万1250人で、2007年10月27日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週から横ばいの2.0%。

(2) 米5月の卸売在庫は、前月比+0.5%の5326億9300万ドル、前年同月比は+7.9%。耐久財が+1.0%。自動車が+1.9%、機械も+1.1%、金属は+2.1%、コンピューター機器は-1.9%、家具は-0.3%となった。非耐久財は-0.3%。雑貨が-1.9%と2009年3月以来の大きな減少率となり、農産物も-3.2%、医薬品は+1.5%、石油製品は+2.0%となった。

(3) 5月の卸売売上高は、前月比+0.7%の4531億5300万ドル、前年同月比では+6.6%となった。耐久財が+0.2%。自動車が+1.1%、機械は+1.0%、金属は+3.2%と2013年10月以来の大きな増加率、コンピューター機器は-1.6%。非耐久財は+1.1%。化学製品が+1.4%、衣料は+2.0%、農産物は+6.6%、石油製品は横ばいとなった。売上高に対する在庫の比率は前月から横ばいの1.18。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6672.37	-45.67
仏 CAC40	4301.26	-58.58
独 DAX	9659.13	-149.07
ストック欧州 600 指数	335.55	-4.41
ユーロファースト 300 指数	1346.64	-16.82
スペイン IBEX35 指数	10533.60	-213.30
イタリア FTSE MIB 指数	20488.75	-396.61
南ア アフリカ全株指数	50994.46	-407.00

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ポルトガルの銀行大手の健全性に対する懸念が広がり、投資家がリスク回避姿勢を強めたことから、主要株価は軒並み大幅下落する動きとなった。また、フランスやイタリアの経済指標の悪化も嫌気された。



(出所: ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16889.67 (-95.94) 、S&P500 1961.65 (-11.18) ナスダック 4390.22 (-28.81)

《 NY 債券市場 ・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、ポルトガルの大手銀行の健全性に対する懸念が広がったことで投資家がリスク回避の姿勢を強め、安全資産とされる米国債に資金を避難させる動きが先行した。また、前日の FOMC 議事録を受けて早期の利上げ観測が後退したことも、引き続き支援材料となった。10 年債利回りは、一時 2.49% まで低下し、6 月上旬以来約 1 ヶ月ぶりの低水準となった。

午前の利回りは、30 年債が 3.34% (前日 3.38%)、10 年債が 2.52% (2.56%)、7 年債が 2.12% (2.17%)、5 年債が 1.64% (1.67%)、3 年債が 0.93% (0.96%)、2 年債が 0.46% (0.48%)。

《欧州のポイント》

①英5月の貿易収支は、市場予想の87億5000万ポンドの赤字を上回り、92億0400万ポンドの赤字となった。航空機の輸入額の増加を背景に、赤字幅が拡大した。サービス収支を含めた貿易・サービス収支も24億2000万ポンドの赤字となり、前月の20億5000万ポンドから赤字幅が拡大した。5月の航空機輸入額は約12億ポンドに達し、前月から4億ポンド以上増加した。また、5月の財の輸出額は+0.6%の241億ポンド。財の輸入額は+1.7%の333億ポンドとなった。

②英中銀は、MPC（金融政策委員会）で、政策金利であるレボ金利を過去最低の0.50%に据え置き、資産買い取りプログラムの規模も3750億ポンド（約65兆円）で維持することを決定した。MPCは6月会合まで35回連続で政策金利を全会一致で決定している。

③ドイツ経済省は、月報を公表し、今年春の景気低迷や地政学リスクが一時的に足元の経済成長を圧迫しているが、景気の回復基調は続いていると表明した。また、今の特殊要因がなくなれば、景気の回復が持続し、労働市場も再び勢いを増すはずと指摘した。マインド指標は、今後の景気減速を示していないとの見方を示した。

④ポルトガルのエスピリト・サント・インターナショナルが短期債務の務返済を履行しなかったことで不安が広がっており、子会社のポルトガル最大行のエスピリト・サント銀行の株価と社債相場が続落している。株価は14%以上の下げとなり、社債は過去最安値を更新した。エスピリト・サント銀は「感染リスク」を避けることができると市場の不安払拭に努めたものの、投資家は安心できないでいる。

エスピリト・サント・インターナショナルのコマーシャルペーパーでの損失に直面した投資家は、エスピリト・サント銀行に賠償を求める可能性があるとの指摘も出ている。ポルトガルの証券市場監督当局は、国内最大の銀行のバンコ・エスピリト・サント（BES）の株式取引を停止したと明らかにした。創業家の持ち株会社での問題に対する懸念から、BESの株価は取引停止前に最大19%下落していた。

2:00

《米財務省30年債入札》

最高落札利回り・・・3.369%（前回 3.444%）

最低落札利回り・・・3.250%（前回 3.370%）

最高利回り落札比率・・・91.54%（前回 75.40%）

応札倍率・・・2.40倍（前回 2.69倍）

3:30

NY金は、中心限月が前日比14.90ドル高の1オンス＝1339.20ドルで取引を終了した。

4:15

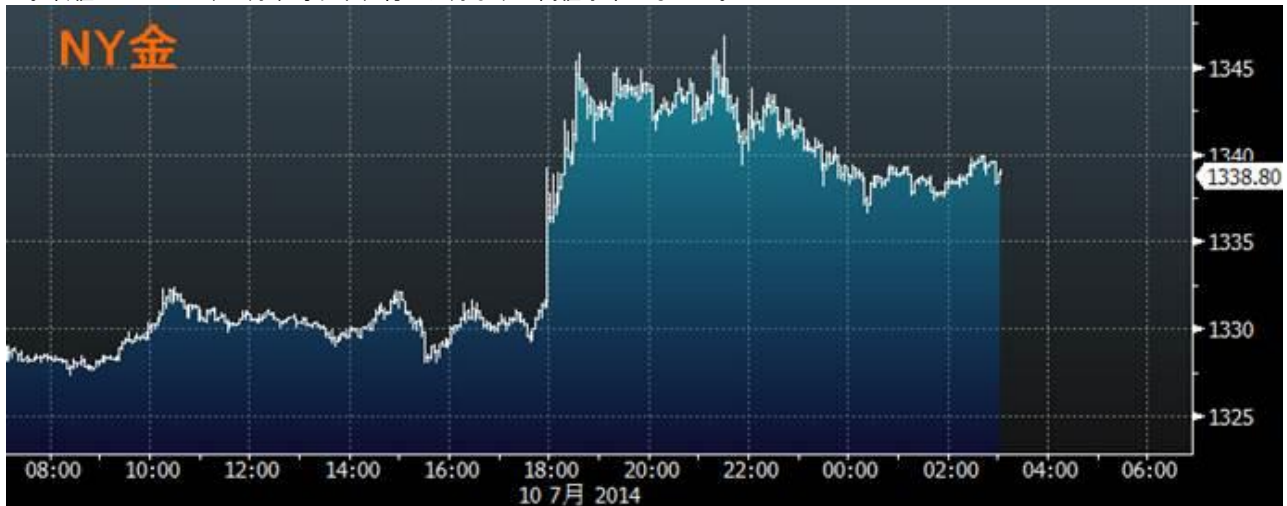
NY原油は、中心限月が前日比0.64ドル高の1バレル＝102.93ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1339.20	+14.90
NY 原油	102.93	+0.64

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

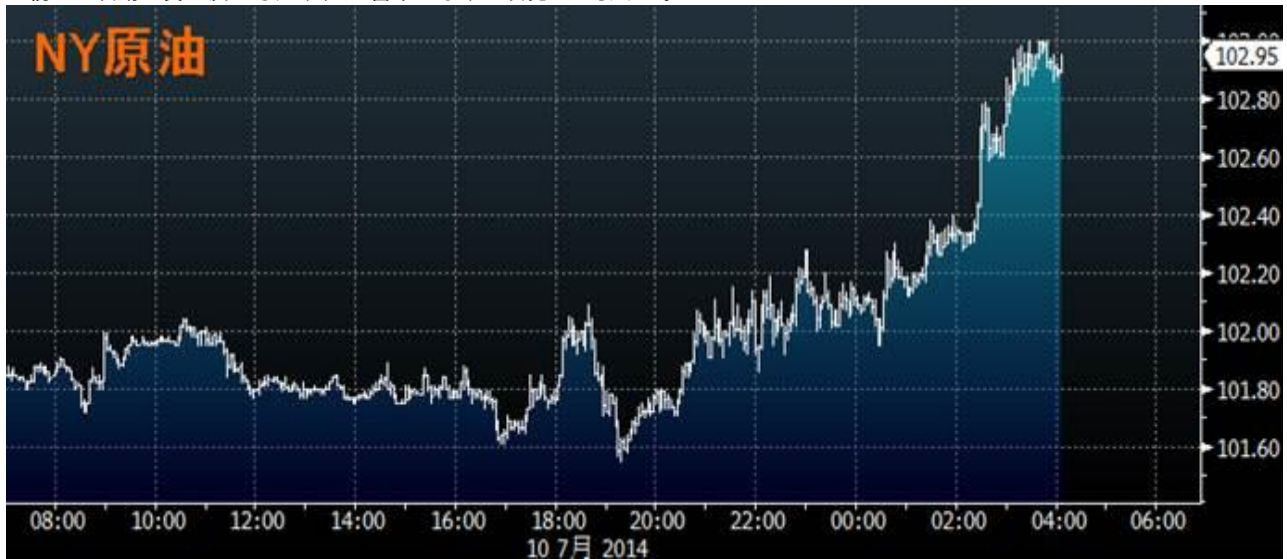
NY金は、ポルトガルの銀行大手の健全性に対する懸念を背景に欧米株が下落したことから、比較的安全な資産とされる金の需要が高まり、買いが優勢となった。また、前日のFOMC議事録の公表を受けて早期利上げ観測が後退したことも、支援材料となった。終値ベースでは、3月中旬以来、約4ヵ月ぶりの高値水準となった。



（出所：ブルームバーグ）

《 NY 原油市場 》

NY原油は、リビアやイラクの情勢悪化とした供給不安が後退したことによる売りが先行したものの、その後は前日まで下落が続いた反動で買い戻しも入り、10 営業日ぶりに反発して引けた。



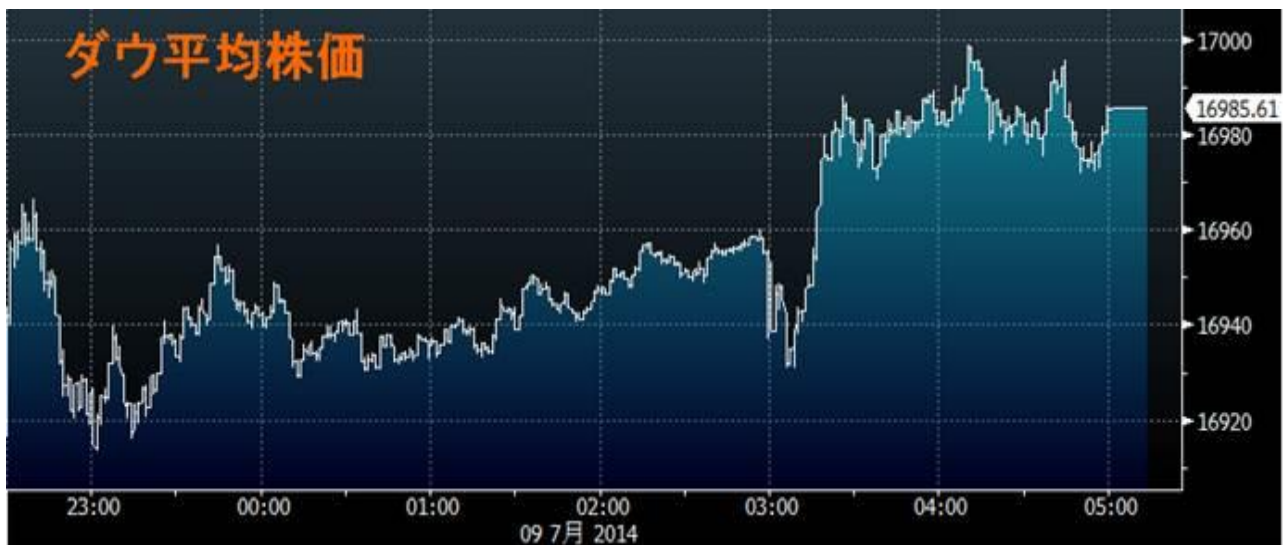
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16915.07	-70.54	16980.35	16805.38
S&P500 種	1964.68	-8.15	1969.84	1952.86
ナスダック	4396.20	-22.83	4415.85	4351.04

(出所:SBILM)

《 米株式市場 》

米株式市場は、ポルトガルの銀行大手の健全性懸念が取り沙汰されたことを背景に、欧州主要株価が軒並み大きく下落したことを受けて、投資家に警戒感が広がり、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。ただ、引けにかけては下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 180 ドル安まで下落したものの、その後は下げ幅を縮小する動きとなった。



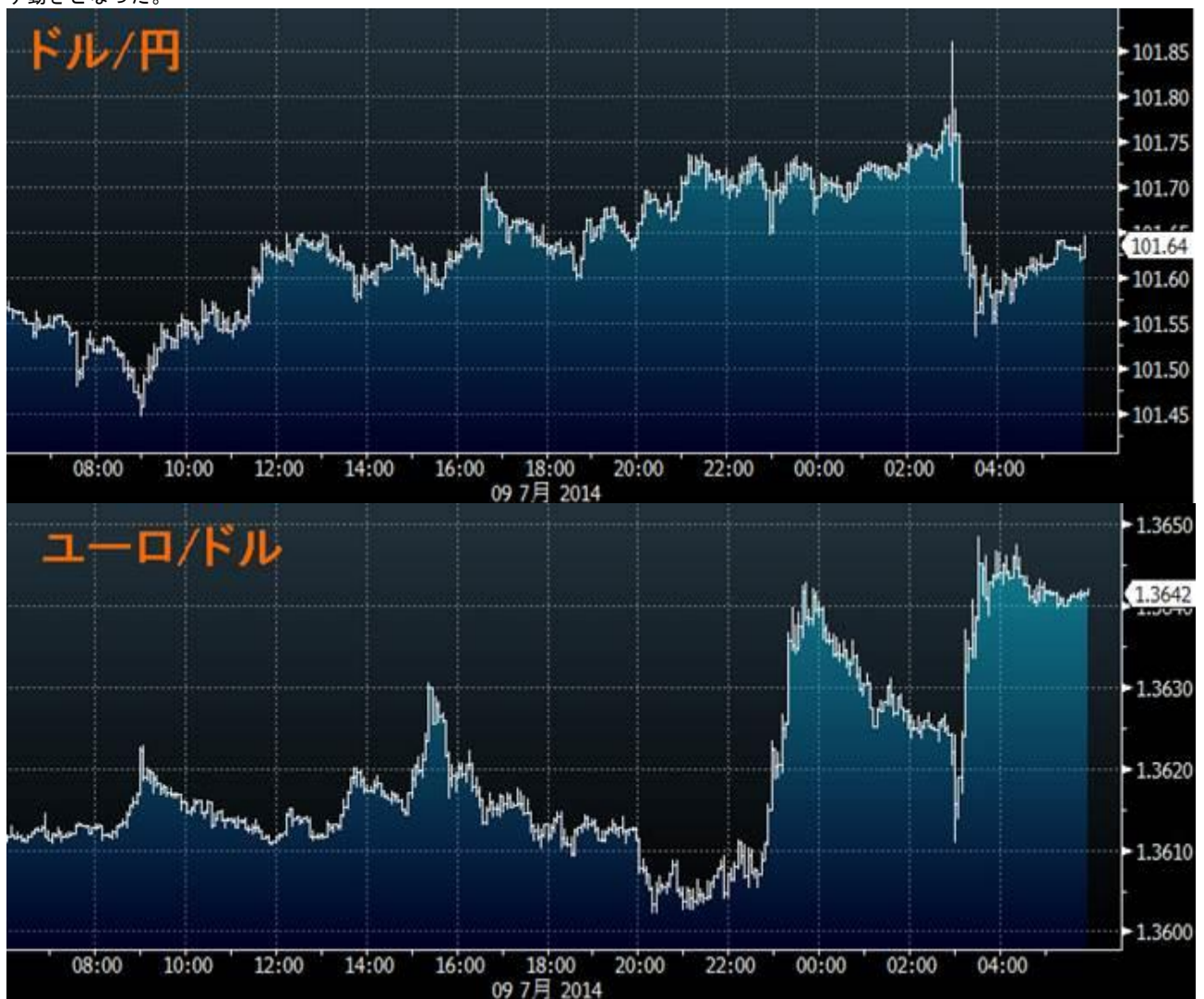
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.32	101.37	101.07
EUR/JPY	137.89	137.90	137.49
GBP/JPY	173.60	173.66	172.97
AUD/JPY	95.20	95.22	94.71
NZD/JPY	89.42	89.42	88.98
EUR/USD	1.3610	1.3616	1.3589
AUD/USD	0.9396	0.9399	0.9365

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、ポルトガル大手銀行の経営状態への懸念を背景に、欧米の株価が大きく下落となったことで、安全な通貨とされる円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。円は主要 16 通貨全てに対して上昇となり、特にユーロ/円は 2 月 6 日以来の安値を付ける動きとなった。その後、株価が下げ幅を縮小する動きとなり、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。